

# としょだより

発行日：2012年12月21日（金） No.5

発行者：愛の園保育園



## ☆乳児クラス絵本紹介☆

0, 1, 2歳児の子どもたちがクラスで先生やお友だちと読んでいる1冊とこれからお薦めの1冊をご紹介します!!

### ☆ 0歳児 ☆



『でん でん どん』（チャイルド本社） 0歳児の10月の月刊絵本です。

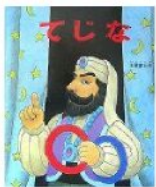
はじめて読んだ時から「でん でん どん」の繰り返しのリズムや、電車に乗っているたくさんの生き物に心が踊っている姿が見られました。「どん」と一緒に指差したり、保育士と毎日楽しみながら見ている絵本です。



『もこ もこ もこ』（文研出版）

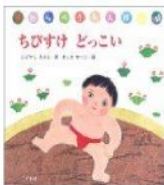
しーんとしたところに突然「もこ」と何かが見えました。そしてその「もこ」は段々大きくなって、様々な変化をしていきます。「もこ」が次はどうなるか期待したり、「もこ」など言葉の響きを楽しんだり子どもたちに大人気な作品です。

### ☆ 1歳児 ☆



『てじな』（福音館書店）

なにやら怪しげな手品師のおじさんが、次々に楽しい手品を見せてくれます。その度に子どもたちは拍手喝采。おじさんの呪文の言葉「あんどら いんどら うんどら」をまねっこして唱える子どもたちです。



『ちびすけ どっこい』（こぐま社）

わらべうたの優しい調べに乗せて、動物たちがお相撲をします。寒い冬ですが「ちびすけどっこい」を読んだ後、お布団の上で親子でお相撲ごっこはいかがですか？

### ☆ 2歳児 ☆ 『いろいろおせわになりました』（福音館書店）



男の子がカエルやタコと出会うたび、なぜか髪型が変わったり、持ち物が増えたりする、ユニークな展開の絵本です。また、この絵本はわらべうた「おちゃをのみにきてください」の歌詞に沿って書かれています。楽譜もついているので、是非歌いながら読んでみてください。子どもと一緒にわらべうたを楽しめる絵本です。



『てぶくろ』（こどものとも絵本）

おじいさんの落としたてぶくろから話が始まっていきます。繰り返しのあるお話で子どもたちも「次は何か？」と期待を持って聴いています。この時期におすすめの1冊です。

この他にも毎日たくさんの絵本を子どもたちと読んで楽しんでいきます。

お気に入りの絵本を見つけると「読んで」と保育士の膝に座り、嬉しそうに繰り返し読んでもらいます。

ご家庭でも、保護者とのコミュニケーションの一つとして、絵本を膝の上で読んであげてください!!

きっと、お子様と楽しい時を過ごせますよ。